



山本よしかず県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

6月県議会一般質問



本会議で登壇し、一般質問を行う山本義一県議

山本義一県議は県とのパイプ役として、地元八街市の発展に全力を上げています。6月県議会では一般質問に登壇し、県政の課題や構想について知事や県の担当者に質しました。かねてから取り組んでいる八街市街地内の渋滞緩和のための八街バイパス工事進捗状況を聞いたほか、海外からの教育旅行への取り組み、農林業問題、自転車運転者講習制度について質問しました。山本県議の質問と知事らの答弁を特集します。

山本議員 八街バイパスは、八街市街地内の渋滞緩和を目的とし、県において延長3.2キロメートルの整備が進められており、これまでに、県道千葉八街横芝線から県道成東酒々井線までの延長約1.5キロメートルが完成している。

八街市街地渋滞緩和へ バイパス全線開通を目指して

28年度末の供用を目指してまいります」との答弁を頂いた。

八街市街地の渋滞緩和に向けては、このバイパス全線が繋がることにより、整備効果がより発揮されるものと考えている。

県道千葉八街横芝線から国道409号までの1.2キロメートルについて、昨年度までに、2車線供用に必要な用地を取得したことから、今年度は、平成28年度の暫定供用に向け、工事を実施しているところと聞いています。

よう事業の推進に努めてまいります。山本議員 八街バイパスについては、全線開通に向けて今後とも県当局のご協力をよろしくお願いいたします。

読書県「ちば」推進

読書好きな子どもも 80%に引き上げ

山本議員 読書県「ちば」の推進に向けて、県教育委員会では、どのように取り組んでいくのか。

新たな「千葉県子ども読書活動推進計画」を策定しました。

具体的目標値といたしましては、小学6年生の「読書好きな子どもの割合」を、現状の72.6%、これを80%に引き上げます。

また、ブックスタート実施の市町村の割合を、100%にするなど、様々な目標を掲げ、読書県「ちば」の推進に取り組んでまいります。

教育長 子ども読書活動は、人生をより深く生きる力を身につけていく上で、欠かすことができないものです。

主な取組として、家庭における読み聞かせや親子で本を読むなどの「家庭読書の推進」、お話し会での読み聞かせボランティアの育成など、読書に親しむ機会の充実や読書環境の整備に努め、子どもの読書活動を全国的に推進してまいります。

山本議員 2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、バリアフリー化の促進に向けて、県としてどのように取り組むのか。

今後は、官民連携組織である推進会議において、市町村や事業者等と情報共有を図りながら、ガイドラインの方向性に沿って、競技会場やキャンプ地周辺等のバリアフリー化を促進してまいります。

そこで、県教育委員会では、今年3月に、「子どもと本をつなぐ・子どもの本でつながる読書県「ちば」の推進」を基本理念とし、「家族・地域」「学校」「図書館」「行政」のそれぞれの役割と取組を明確にした、

再質問 定めた「千葉県子ども読書活動推進計画」では、読書県「ちば」の推進に向けて、どのような目標を掲げているか。

教育長 本計画は、今年からおおむね5か年を計画期間としています。

総合企画部長 東京オリンピック・パラリンピックに向けたハード・ソフト両面のバリアフリー化については、現在、組織委員会、国、東京都等で構成される「ア

東京五輪へバリアフリー化

●千葉県や八街市のご意見、ご要望をお聞かせください
山本よしかず 県議事務所
〒289-1116 八街市中央20-11
TEL.043(440)7070
FAX.043(440)7030

